

市立福知山市民病院公告第24号

市立福知山市民病院建築保全管理業務に係る条件付一般競争入札について、以下のとおり公告する。

令和7年1月17日

福知山市病院事業管理者 阪上 順一

1 条件付一般競争入札に付する事項

- (1) 業務名称
市立福知山市民病院 建築保全管理業務
- (2) 業務概要
市立福知山市民病院本院及び大江分院の建築保全管理業務
- (3) 業務場所
福知山市厚中町231番地 市立福知山市民病院 本院
福知山市大江町河守180番地 市立福知山市民病院 大江分院
- (4) 業務期間
令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
- (5) 施設概要と業務内容
別添「建築保全業務委託仕様書」のとおり
- (6) 契約の種類
業務委託契約（長期継続契約）

2 入札参加資格

入札参加者に必要な資格に関する要件は、次のとおりとする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 福知山市指名競争入札参加者指名停止取扱要綱（平成15年福知山市告示第137号）に定める指名停止基準その他国等契約実施機関が定める指名停止基準に基づく指名停止の措置期間中の者でないこと。
- (3) 福知山市暴力団等排除措置要綱（平成23年福知山市告示第126号）に定める入札参加資格停止期間中の者でないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）による更生手続開始の申立てがなされている者等、経営状態が著しく不健全である者でないこと。
- (5) 公告の日において、近畿圏内（近畿2府4県）で一般病床が300床以上の公的病院又はそれに準ずる病院において継続して2年以上の建築保全管理業務の実績を有していること。
- (6) 一般財団法人医療関連サービス振興会が交付する医療関連サービスマーク認定証書（院内清掃業務及び医療用ガス供給設備の保守点検業務）を取得していること。
- (7) 下記の資格を有する従業員を保有する者
 - ア 電気事業法（昭和39年法律第170号）に規定する「電気主任技術者（第3種以上）」

- イ 労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号）に規定する「ボイラー技士（1級以上）」及び「ボイラー整備士」
 - ウ 消防法（昭和23年法律第186号）に規定する「危険物取扱者（甲種又は乙種第4類）」、「消防設備士」（甲種1・4・5類、乙種6・7類）
「防火対象物点検資格者」、「防火管理者講習修了者」、「防災管理者講習修了者」、及び消防法施行規則（昭和46年自治省令第6号）に規定する「消防設備点検資格者（一種・二種）」、「自衛消防業務講習修了者」
 - エ 電気工事士法（昭和35年法律第139号）に規定する「電気工事士（第1種）又はこれと同等以上の資格」、「電気工事士（第2種）」
 - オ 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に規定する「高圧ガス製造保安責任者」及び「冷凍機械責任者（第3種以上）」、「医療ガス安全管理者（継続講習含む）」
 - カ 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和45年法律第20号）に規定する「建築物環境衛生管理技術者」
 - キ エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律（昭和54年法律第49号）に規定する「エネルギー管理士」及び「エネルギー管理講習修了者」
 - ク フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成13年法律第64号）に係る「第一種特定製品の定期点検実施資格を有する者」
 - ケ 労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）に規定する「第1種衛生管理者」
- (8) 本店・支店又は営業所等、営業拠点を近畿圏内に有すること。
- (9) その他関係法令、規則等に違反していないものであること。

3 入札参加申請

入札に参加を希望する者は、次のとおり申請をし、入札参加資格の確認を受けなければならない。

- (1) 申請期間
公告日から令和7年1月22日（水）までの午前8時30分から午後5時まで。
ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く。
- (2) 提出先
郵便番号 620-8505
京都府福知山市厚中町 231 番地
市立福知山市民病院 事務部総務課施設管理係
電話 0773-22-2101（代表）
- (3) 提出方法
持参又は郵送。ただし、申請期間内に必着すること。
- (4) 提出書類
 - ア 一般競争入札参加申請書（様式第1号）
 - イ 誓約書（様式第2号）
 - ウ 使用印鑑届（様式第3号）
 - エ 商業登記簿謄本
 - オ 直前1年の納税証明書（未納税がないことの証明書）
 - カ 財務諸表
 - キ 実績調書（様式第4号） ※サービスマーク認定証、資格取得者

の各資格証の写しを添付

ク 受託実績報告書 (様式第5号) ※各契約書の写しを添付

ケ 入札保証金免除申請書 (様式第6号) ※必要な場合のみ

※謄本・証明書類は申請日時点で発行日から3か月以内のものに限る。(写し可)

※ア〜ケを順にA4フラットファイルに綴じること。(紙製、色指定なし)

(5) 入札参加資格の有無

ア 入札参加資格が「無」と確認された者には、令和7年1月23日(木)午後5時までに電話連絡し、後日その理由書を送付する。

イ 入札参加資格が「有」と確認された者には、令和7年1月23日(木)午後5時までにファックスによる送信又は電話連絡により通知する。

また、後日「入札参加資格者証」を交付する。

ウ 入札参加資格が「有」と確認された者には、建築保全管理業務仕様書を手渡しするものとする。手渡し場所は、3(2)とする。受取期限は令和7年1月31日

(金)

午後5時まで。

4 入札方法等

(1) 入札執行については、地方自治法(昭和22年法律第67号)、同法施行令及び福知山市財務規則(昭和54年福知山市規則1号)の規定により行う。

(2) 入札の方法は、郵便入札とする。

ア 持参による入札書は、受け付けない。

イ 郵送方法は、一般書留又は簡易書留のいずれかにより郵送すること。それ以外の方法で郵送した場合は、無効とする。

ウ 郵送する封筒は、外封筒及び内封筒の二重封筒とすること。

エ 入札書は、内封筒に入れ、のり付けの上、内封筒の貼合部分の3か所に代表者印で割印をすること。

オ 内封筒の表面に「入札書在中」と朱書するとともに、業務名、開札日及び入札者の商号又は名称を記載すること。

カ 外封筒には、内封筒並びに担当者の氏名及び連絡先を記載した用紙(様式は任意)を入れること。また、外封筒の表面に「(業務名称) 入札書在中」と朱書するとともに、入札者の商号又は名称が分かるようにすること。

キ 外封筒の貼合部分に割印をすること。

ク 外封筒の送付先は、以下のとおりとする。

郵便番号 620-8505

宛名 市立福知山市民病院 事務部総務課行

ケ 入札書の提出期限は、令和7年2月3日(月)午後5時までとする。

コ この号ケの提出期限は、事務部総務課到着の期限である。

サ 入札者は、病院に到着した入札書の引換、変更又は取消しをすることはできない。提出期限前までに送付した封筒への必要書類の入れ忘れに気付いた場合は、14問合先に連絡手続を行った後、改めて担当係の指示により郵送すること。

シ 入札書を郵便により差し出した後に辞退しようとするときは、直ちに辞退届を提出すること。ただし、入札書が病院に到達した後においては、入札を辞退することはできない。

ス 入札保証金の納付が必要となる場合は、「入札保証金領収書兼還付請求書」(領

収日付印押印済)の写しを外封筒に同封すること。

- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)を落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

5 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札の資格又は入札に関する条件に違反した者の入札
- (2) 1つの入札について同一の者(他の代理人として入札した場合を含む。)が2以上の入札書を提出した入札
- (3) 金額、氏名、印鑑及び重要な文字の誤字脱字若しくは不明な入札又は金額を訂正した入札
- (4) 前項第2号イに規定する方法以外の方法で提出した入札
- (5) 入札書の業務名称、商号若しくは名称のいずれかが記載されず、若しくは記載に重大な誤りがあり、又は入札書の押印のない入札書による入札
- (6) 誤字、脱字等により意思表示が明確でない入札書による入札
- (7) 提出期限を過ぎて到達した入札
- (8) 入札書等の提出後、開札までに入札条件を満たさなくなったことを届け出た者のした入札
- (9) 虚偽の申請又は届出を行った者のした入札
- (10) 談合等の不正行為によってされたと認められる入札
- (11) その他入札条件に違反した入札

6 質疑

入札に関して質疑がある場合は、指定の質疑書(様式第7号)に質疑内容を記入の上、電子メール又はファックスにて提出すること。

- (1) 質疑提出期間
令和7年1月17日(金)から令和7年1月28日(火)午後5時まで
- (2) 質疑提出先
市立福知山市民病院 事務部総務課施設管理係
E-mail: sisetu@fukuchiyama-hosp.jp
FAX: 0773-22-6181
- (3) 質疑回答日 令和7年1月29日(水)
全ての質疑を取りまとめの上、回答日に参加資格「有」の者全員に電子メール又はファックスで行う。

7 入札保証金等

- (1) 入札金額に100分の5以上の額を市立福知山市民病院事務部総務課にて直接納付するものとする。この場合において、福知山市財務規則第117条第2項に定める担保の提供をもって入札保証金の納付に代えることができる。
- (2) 入札保証金の免除を希望する場合(福知山市財務規則第117条第1項各号のいず

れかに該当する場合)は、令和7年1月23日(木)までに「入札保証金免除申請書」を提出すること。

- (3) 当該入札保証金を免除した者が落札した場合であって、その者が入札に係る契約の締結をしないときは、入札金額の100分の5以上の額を納付するものとする。
- (4) 入札保証金は、開札終了後、直ちに市立福知山市民病院事務部総務課にて入札者に直接還付するものとする。この場合において、入札者は、「入札保証金領収書兼請求書」を持参すること。また、代表者以外の者が還付された入札保証金を受け取る場合は、委任状を持参しなければならない。ただし、落札者に対しては、契約を締結した後これを還付し、又は契約保証金の納付に振り替えることができる。

8 開札

- (1) 日時
令和7年2月4日(火) 13時30分から
- (2) 場所
市立福知山市民病院 2階 第2会議室
- (3) 開札は、前2号の日時及び場所において行うものとする。
- (4) 郵便入札の参加者は、開札に立ち会うことができる。ただし、本人又は法人の代表者以外の者が立ち会おうとするときは、委任状(様式第8号)を持参しなければならない。
- (5) 開札の立会いを希望する者が2人未満のときは、入札事務に関係のない職員の立会いのも行う。
- (6) 開札をした場合において、各人の入札のうち予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、再度の入札をする場合がある。
- (7) 入札回数は、3回以内とする。
- (8) 再入札となる場合には、日時及び場所、入札書提出先、入札書提出期限その他必要事項を別途通知する。
- (9) 前号の場合において、前回の入札に参加した者のうち無効又は失格の入札をした者は、これに参加することができない。
- (10) 開札の結果、落札すべき価格について同一価格の入札が2以上あるときは、落札決定を保留する。
- (11) 前号の場合において、下記のとおりくじを引き落札者を決定する。同一価格で入札した者全員が現に立ち会っているときは、その場で立会人がくじを引くものとする。ただし、出席をしてもくじを引かないとき、又は同一価格で入札した者が立ち会っていないときは、入札事務に関係のない職員がくじを引くものとする。

9 入札の延期又は中止

- (1) 病院事業管理者は、郵便入札において、事故又は交通遮断等が発生したとき、不正な行為等により必要があると認めるとき、又はその他やむを得ない事由が生じたときは、入札を延期し、又は中止することができるものとする。
- (2) 病院事業管理者は、前号の規定により、入札を延期し、又は中止したときは、速やかに当該入札参加者に通知しなければならない。
- (3) 病院事業管理者は、入札を延期したときは、受領した入札書等を延期後の開札まで厳重に保管するものとし、入札を中止したときは、不正な行為等により入札を中止した場合を除き、速やかに入札書等を当該入札参加者に返却するものとする。

10 契約保証金

契約金額の100分の10以上の額を納付するものとする。この場合において、福知山市財務規則第117条第2項に定める担保の提供をもって契約保証金の納付に代えることができる。なお、福知山市財務規則第148条第1項各号のいずれかに該当する場合は、全部又は一部を免除する。

11 入札に係る費用の負担

郵便入札に係る費用については、入札参加資格の有無及び入札結果にかかわらず、入札参加者の負担とする。

12 契約書の作成の要否

必要とする。

13 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

14 問合せ先

市立福知山市民病院 事務部総務課施設管理係

電話：0773-22-2101 FAX：0773-22-6181

E-mail：sisetu@fukuchiyama-hosp.jp